

伝統ある東高ラグビー部の一員として

現役主将 佐伯達哉

部発足 80 周年を迎える年に、この歴史ある東高ラグビー部で現役主将を務めさせていただき、大変光栄です。ラグビー部に入って1年と数ヶ月が経ちました。今、僕にとって東高ラグビー部は、大好きな心休まる自分の居場所となっています。東高ラグビー部が僕たちにとって大切な場所となっているのは、OB・OGの皆様が培ってくださった誇り高き精神と、保護者の皆様、指導して下さる先生方、優しい先輩方など、多くの人たちの温かいご支援のおかげです。本当に感謝しています。



さて、3年生が引退し、現在は1年生15名、2年生10名、マネージャー3名、計28名という、例年よりも多い人数で活動を進めています。この勢いに乗り、さらにチームの結束力を高め、より上へ上へと向かって行きたいです。学校行事等の関係もあり、人数がそろわない日もありますが、きつい練習にも耐え、がんばっています。

新入部員である1年生は元気がよくて、力強く、皆素晴らしい可能性を持っています。まだラグビーを始めて数ヶ月ですが、先生方やOBの皆様のご指導の下で、教えていただいたことをどんどん吸収しています。個人個人が自分自身の目標を設定し、部活動以外の時間でもスキルアップを目指している姿を目にし、今後のさらなる成長に期待がふくらみます。自分も負けていられない、いつもそう感じさせられ、皆で切磋琢磨し、勝利に向かってがんばっています。まだまだチームとしてもたくさんの課題が残っていますが、1つ1つ確実に積み上げていき、納得のできる成果を残せるように、日々努力していきたいと思います。

“考えるラグビー”これはまさに、東高ラグビー部のプレースタイルだと思います。この練習の目的は何か、何を狙っているのか、試合を意識して、敵が目の前にいるとイメージする。このことを常に意識することで、短い練習時間の中でも、他の強豪校に対抗できる力を身につけられる。これこそが東高ラグビー部の強さだと思います。“がんばっていきましょう”伝統ある東高ラグビー部の精神を胸に、部員一同、一致団結して、松山東のラグビーを極めていきます。

80周年記念行事では、OBの方々の試合も見せていただくことができます。経験を積まれてきた先輩方のプレーから多くのことを学ばせていただけることを楽しみにしています。また、翌日には記念試合が予定されています。この試合は、新チームでは初の公式戦となる中予大会を兼ねています。皆様方には、ぜひお越しただいて、ご声援をよろしくお願いいたします。

また、若手OBの方々が、普段の練習時にも時間を作って、一緒にプレーして下さるのがとてもうれしく、勉強になっております。今後とも東高ラグビー部に対しまして、ご指導のほどよろしくお願いいたします。